

ジェネリック医薬品貢献賞

Generic Drug Contribution of the Year

2019 年選考規定

NPO 法人ジェネリック医薬品協議会

NPO 法人ジェネリック医薬品協議会（以下、GEDA）は、2014 年よりジェネリック医薬品の使用促進に顕著な貢献をされたと評される個人・団体に「ジェネリック医薬品普及推進貢献賞」を授与し、その功績を称え顕彰してきた。2019 年からはジェネリック医薬品の普及状況を鑑み、顕彰の対象を「ジェネリック医薬品の正しい理解を広める啓発や科学的な評価等に顕著な貢献をされたと評される個人・団体」とし、名称も「ジェネリック医薬品貢献賞」と改めて、引き続き下記の要領でその選考を行うこととした。

記

1. 選考対象

医師、歯科医師、薬剤師（病院、薬局）、大学・企業および地域団体等で、ジェネリック医薬品の正しい理解を広める啓発や科学的な評価等に顕著な貢献をされた個人、団体、グループ（2～3 名で構成）。

2. 賞品

賞状および副賞 10 万円

3. 選考と表彰

（1）選考方法

1) 予備審査

- GEDA 内に設置する選考委員会が 2019 年 2 月 15 日までに予備審査を行い、受賞候補者を GEDA 理事会に推薦する。
- 選考委員が審査対象当事者・関係者となる場合は、その委員を除いた委員会で協議し（E-mail 会議も可）、半数以上の委員の出席の元でその過半数によって受賞候補を決定する。賛否および優劣が同数の場合は委員長によって決定される。
- 選考委員会は福生吉裕（GEDA 執行理事）が委員長を務め、GEDA 理事若干名で構成される。

2) 決定

- GEDA 理事会は選考委員会の推薦に基づき、2019年2月28日までに受賞者を決定し、速やかに受賞者に通知する。

(2) 募集方法

2018年12月下旬より2019年1月31日を募集期間とし、GEDA ホームページおよび会員へのダイレクトメールにより告知して募集する。

(3) 表彰および受賞記念講演

2019年5月30日開催のGEDA 総会後の記念行事にて行う。

4. 応募方法

- 応募は自薦または他薦による。
- 応募がない場合は、選考委員会が独自に受賞候補者を推薦することができる。
- 応募者は予備審査に必要な下記書類をGEDAに電子ファイルで提出すること。必ずしも全ての項目は必要ではないが、その業績を説明するのに有用と思われる項目について概説し提出する。
 - ◇ 推薦書 (A4用紙1頁以内)
 - ◇ 推薦対象者紹介資料 (学歴、職歴、組織概要など。A4用紙1頁以内)
 - ◇ 業績の説明 (A4用紙3頁まで)
 - ✓ 意義および実績
 - ✓ 社会的評価 (新聞、学会等の評価)
 - ◇ 添付資料 (コピーでも可)
 - ✓ 新聞、学会等の記事
 - ✓ その他業績を示す資料

【書類送付先および問合せ先】

NPO 法人ジェネリック医薬品協議会

専務理事 太田進

ota.s@ge-da.org

電話 03-3756-0192

以上